



Heart of Tajimi - たじみ市民協議会
無作為抽出された市民が、世代や職業を超え話し合い、その内容を提言します。有志で集まった市民が実行委員会を立ち上げ、年に1度開催しています。



たじみ子ども会議
年に1回、子どもたちが多治見について話し合います。会議を通じて、多治見市についての理解を深めながら、未来に向けたまちづくり、人づくりについて意見交換をします。



環境フェア
環境学習の発表や展示・体験コーナーなどで楽しみながら、環境市民団体との交流や、環境活動を知ることができます。



市内の各地域では、自治会、消防団、地域福祉協議会、ボランティア活動など多種多様な共助が行われ、市民の生活を豊かにし、地域への誇りと愛着を高めています。また、市民の主体的な生涯学習活動は、地域社会の活性化につながります。全国的に地域、人々のつながりが希薄化している中で、今まで築いてきた「人と人のつながり」「人と地域のつながり」の重要性を再認識し、次世代に引き継いでいきます。

市民活動が活発なまち Civic Activities



まちを守り安全をつくる消防団

消防団員は、普段はそれぞれの職業に就きながら、火災など災害時の消防活動や救護活動、予防活動に従事します。地域のイベントなどでの活動を通じて、地域のつながりをつくり、市民が安心して快適に暮らせる安全なまちづくりにも貢献しています。平成25(2013)年には女性消防隊も発足し、女性の持つソフトな面を生かした消防団活動に取り組んでいます。



公民館がつなぐ多世代交流

公民館では子育て支援や健康推進などの自主事業を展開しています。多世代間を笑顔でつなぐ交流の場となっています。

地域力でまちを元気に

根本校区地域力向上推進会議が行う彼岸花の球根の植え付けの様子。地域力とは、地域の人や組織が互いに交流し築き上げたネットワークを生かし、地域での生活をより良くしていきたいという思いを実現していく力(共助の力)です。

